

甲山中学校1年生

「福祉教育×防災」



9月24日(火)甲山中学校にて、福祉体験学習を行いました。平成30年7月西日本豪雨災害で被災された、三原市に在住のお二人から当時の様子などを講話していただきました。

学んだことを活かし、1年生のみなさんは授業を通して、防災について理解を深める学習に取り組みます。

目次

「地域づくり講演会」開催/地域のお宝発見……………2	かるやかてごねっとだより……………7
「せらパラ2024」開催……………3	支援センターさくら……………8
サロン訪問日記/福祉体験学習……………4	コーヒーボランティア養成講座のお知らせ……………9
赤い羽根共同募金/せらゆめトライアル・ウィーク……………5	社協からのお知らせ……………10
さくらんぼ通信……………6	実習生の活動日誌……………12

〔広告〕

世羅町に
司法書士事務所
オープン
しました!

司法書士 飯田 一生
広島司法書士会所属

令和6年4月1日より
相続登記義務化
が始まります。

業務のご案内

- ◆不動産の名義変更
- ◆相続登記・遺言
- ◆借金の整理
- ◆成年後見
- ◆簡易裁判所訴訟代理
- ◆会社の登記 など

相続登記 遺言
空き家問題 成年後見
で困りの方ご相談ください!

〒722-1121 広島県世羅郡世羅町大字西上原456番地3
TEL 0847-22-4505 要予約

定休日
土日祝日

心に寄り添い。ココロでおくるお葬式を。

セレモニーホール
風の里

葬儀の相談を無料で承ります
まずはお電話で、ご希望の日時・場所をお伝えください

〒722-1122 広島県世羅郡世羅町大字小世良80番地1

24時間
365日受付

電話 0847-25-5655
0120-931-924

開催報告

まち
地域づくり講演会（甲山自治センター）



8月24日（土）甲山自治センターにて、地域づくり講演会を開催しました。

講師に、ご近所福祉クリエイターの酒井保さんをお招きし、地域づくりや地域で暮らし続けていくために大切なことについてご講演いただきました。

その後、世羅町の生活支援コーディネーターの小国地区の赤瀬尚美さん、大見地区の金広洋子さんから事例発表をしていただきました。お二人はそれぞれの地域のニーズに応じて、新たな場をつくったり、研修会を開催したりしています。

世羅町には、生活支援コーディネーターが配置されている地区が、13地区のうち8地区あります。しかし、どのような役割で、どのような仕事をしているのかは、広く知られていません。今後、広報活動を中心に行い、みなさんにも知ってもらうための工夫をしていきます。



地域のお宝発見！ 第1回

宇津戸地区
生活支援員
北谷 富美恵 さん

伝統行事『宇津戸 夏の神祇』

宇津戸地区には、2年に1度の伝統行事「宇津戸 夏の神祇」があります。当日までに、子どもから大人まで、踊りや太鼓を数日練習します。7月最後の日曜日、朝に自治センターを出発し、約5kmを練り歩き、地頭八幡神社や領家八幡神社でそれぞれ約40分舞を奉納します。

一時、担い手の不足により、この祭りの継続が危ういこともありました。しかし、回数を毎年から2年に1度に変更したり、当初舞を奉納していた子どもが、少子化により少なくなったため、大人が参加したりなどの工夫をし、伝統をつないでいます。

神祇は1700年代の大干ばつの頃に始まったとされる、歌や掛け声に合わせて、太鼓や鐘をたたきながら踊る、雨乞いの神事です。町の無形民俗文化財でもあります。



開催報告

つながりあい 笑いあった せらパラ2024

9月7日(土) せらにしタウンセンターを会場に、「世羅町合併20周年記念事業 世羅町障害者社会参加支援事業(せらパラ2024)」を開催しました。

参加者総勢137名の参加をいただき、みんなで楽しみ協力する中で、笑いあいながら時間を過ごされていました。



第1部 講演会

広島県パラスポーツ協会から、「パラスポーツの魅力」についてご講演いただきました。

講演の中で、「ルールの変更や道具を使ってみるなど工夫することで、障害のあるなし関係なく、老若男女問わず一緒になって楽しむことができるのがパラスポーツの魅力である」と話されました。全てのスポーツには、たくさんの魅力や可能性が秘められていることを学びました。



第2部 みんなでレクリエーション



世羅高校生活福祉科のみなさんが考えられた、スティックを使用して円盤を相手ゴールに入れる「コロコロホッケーゲーム」を6グループに分かれて体験しました。

スティックを上手く使いながら、円盤を弾きゴールに入れる一方で、ゴールに入れさせないようにスティックで守備もしていました。ゴールや守備の瞬間には、みんなで「おお〜!!」と声を挙げながらレクリエーションを楽しまれていました。

第3部 みんなでパラスポーツ体験会

世羅町スポーツ推進委員協議会の指導の下、ボッチャとフライングディスクの体験を行いました。

ボッチャ体験は、一投一投に声を掛け合いながら体験され、パリパラリンピックに負けないくらいの熱戦が繰り広げられていました。

フライングディスク体験では、5mや7m離れた的に向かって1人5回投げ、的を通過するたびに喜ぶ声が会場に響き渡っていました。

5投全体的を通過した方もおられ、盛り上がりました。



地域のサロンへ
おじゃまします!

サロン訪問日記



西大田地区「サロン福寿草」

7月3日(水)西大田地区の「サロン福寿草」では、大正琴や安来節とどじょうすくい、手品を地域の方がご披露くださいました。

素敵な特技に、拍手はもちろん、時には笑い声も起こり、楽しい雰囲気であっという間に時間が過ぎていきました。地域には、様々な特技を持った人がいると、改めて気付くことができました。



サロン福寿草は、令和3年4月までの2年間、コロナウイルスの影響で、活動休止をしていました。「再開したい」という気持ちがありつつ「どのタイミングで再開したらいいのか分からない」という思いで、不安を感じておられました。そこで世話人や西大田地区の地域福祉コーディネーター、社協で話し合いを重ね、活動再開につながりました。再開後は、おおよそ月1回開催をし、参加者のみなさんにとって、元気が出る場所の一つになっています。

甲山中学校で福祉体験学習を行いました。 「福祉教育×防災」

9月24日(火)甲山中学校1年生を対象に、防災に対する知識や災害時の様子、被災者の想いを学ぶため、平成30年7月西日本豪雨災害で被災をされた三原市在住の福地さんと河野さんを講師にお招きし、被災当時の様子や思いについて、講話をいただきました。

現在、甲山中学校1年生のみなさんは、総合的な学習の時間内で「福祉教育」と「防災」を掛け合わせた学びを通して防災について理解を深める学習に取り組まれています。



左から福地さん、河野さん



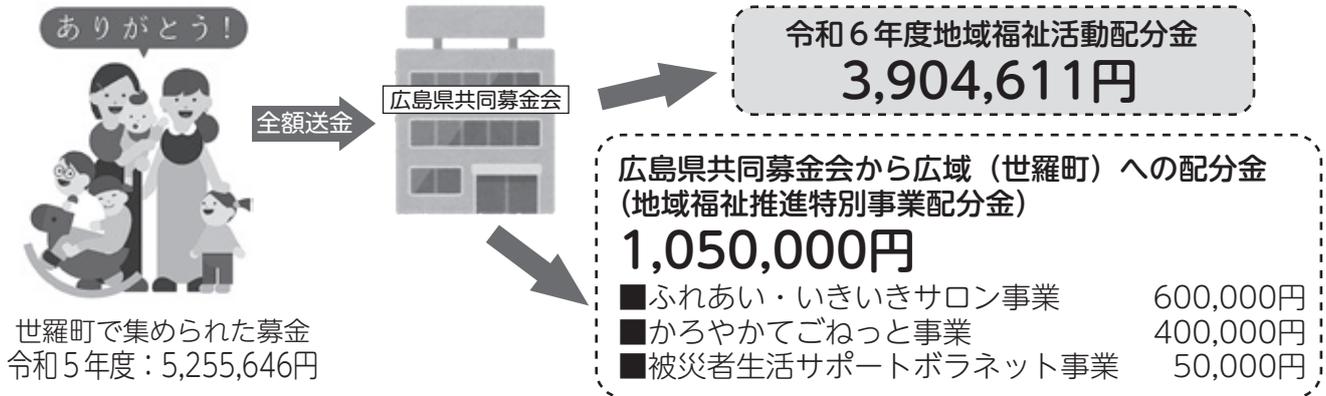
当時、お二人が生活されていた地域では、大雨による影響で土砂災害の被害があり、水道や電気といったライフラインを絶たれている状態でした。被災直後は、「何をして良いか分からず、自分のことで精一杯だった」と、災害の状況だけでなく当時の心情について語られました。その中で「声かけや寄り添う気持ち」を持つことの大切さを教えていただきました。

実際に当時の状況や様子を知ること、防災に対する学びだけではなく、人とのつながりについても知識を深めることができました。

意志あるお金、募金のチカラ。

運動期間：令和6年10月1日～11月30日

赤い羽根共同募金 にご協力をお願いします



あつまった募金、世羅町ではどんなことに使われているの？

さまざまな地域福祉のために

- 見守り活動 ■世代間交流
- 社会参加の場としての居場所づくり
- 防災・減災への取り組み
- お互いさま活動の支援 など

こどもたちの福祉教育のために

- 車いす体験学習
- 環境美化活動
- 高齢者へのプレゼントづくり
- 福祉施設訪問 など



高齢者が安心して暮らせるために

- ひとり暮らし高齢者の交流会
- 友愛弁当・おせち料理の配食
- サロン支援活動
- 古紙回収 など

障害をお持ちの方の支援のために

- 朗読テープの吹込み
- 手話学習 ■読み語り
- 啓発、交流事業の開催
- 障害福祉サービス事業所でのボランティア活動 など

※歳末たすけあい募金のご協力を、11月中旬に皆さまへ
お願いさせていただきます。

世羅町共同募金委員会

事務局：世羅町社会福祉協議会

- 本 所：〒722-1121 世羅町西上原426-3（電話：0847-22-3162）
- 世羅西支所：〒722-1701 世羅町小国3393（電話：0847-37-1335）

せらゆめ **トライアル・ウィーク**

8月27日、28日に、甲山中学校の生徒2名が、世羅町社会福祉協議会本所でせらゆめトライアル・ウィーク（職場体験学習）を行いました。この2日間は主に、町内のサロンへの訪問を行いました。

27日に訪問をした津久志地区の「やまゆりサロンつくし」では、百歳体操や、ハンカチでうさぎを作りながら、参加者のみなさんとの交流を行いました。



第39号 令和6年10月号

世羅町ファミリー・サポート・センター



さくらんぼ通信

子育ての援助をしてほしい人と子育ての援助をしたい人が会員となって地域で助け合います。

活動報告

日曜・祝日やお母さんの急用時の預かり依頼を受け、甲山自治センター和室、大田自治センター子育てサロン室で提供会員が預かり、おもちゃや遊具で楽しく過ごしました。



研修会の開催報告

安心して安全に預かりや送迎が出来るよう提供会員の研修会を行いました。また、依頼会員と提供会員の交流会も開催しました。



研修会「安全運転講習」

7月25日(木)世羅警察署の桐野克裕さんを講師としてお招きし「チャイルドシートの必要性について」研修会を開催しました。DVDを視聴しシートベルトやチャイルドシートの必要性や安全性を研修し、また送迎時の安全運転について再確認することができました。



研修・交流会「みんなで考えよう防災クイズ」

9月1日(日)世羅町防災士会の徳光紗代さんを講師として「みんなで考えよう防災クイズ」研修・交流会を開催しました。世羅町防災ハザードマップをもとに自分の住んでいる地域が災害区域かどうか、避難場所はどこかを確認しました。また、防災クイズで子どもを交えて防災について楽しく考えることができました。

提供会員を
募集中しています!

- ・子どもが大好き!何かお手伝いしたい方
 - ・子どもの預かり、送迎ができる方
 - ・援助活動に理解のある方(資格、経験、性別は問いません)
- ◆お問合せ先：世羅町社会福祉協議会 ☎(0847)22-3162





かるやかてごねっとだより

暮らしの中でちょっとした困りごとを抱えている方の相談に応じ、お手伝いができるかるやかさん（協力員）に繋げ、住民同士のお互いさま活動「かるやかてごねっと」を進めています。

活動紹介

困った時は、お互いさま！

ありがとうね～



ゴーヤの苗のネット張り
ゴーヤの苗のネット張りが難しくて頼まれました。近くに住んでいるかるやかさんが、お手伝いしました。



障子はりのお手伝い
一人暮らしになると、障子の張り替えが難しいと頼まれ、依頼者とかるやかさんが一緒に行いました。



押し入れの布団の整理
冬布団、夏布団の入替えを一緒にお手伝いしました。

てごねっと研修会・交流会のお知らせ

日時 令和6年**11月18日** (月) 13時30分～15時
場所 甲山自治センター 2階 多目的集会室
内容 13時30分「お片付けの進め方」講座
講師：整理収納アドバイザー
沖田 仁美 さん
14時30分 情報交換会
対象者 かるやかさん（協力員）
てごねっと活動に関心のある方
締切り 11月13日 (水)
申込先 世羅町社会福祉協議会
本所 (0847) 22-3162
支所 (0847) 37-1335



整理収納アドバイザー
沖田 仁美 さん



「お片付けの進め方」講座

(内容)

- ①住居の片づけ・整理の基本
- ②利用者の片づけお手伝い、注意することは？

困った方のお手伝いができる
**かるやかさん（協力員）を
募集しています！**



※この事業の一部は共同募金
助成金より行なっています。

家族介護教室

地域型支援センターさくらでは、要介護1～5の介護認定を受けられ自宅で介護している家族を対象とし、介護方法や介護予防などについてのお話、創作活動を行っています。
今回は7月、8月の教室をご紹介します。

7月 「夏バテ防止について」

世羅町福祉課の保健師から、熱中症予防のポイントとして、水分補給の取り方や食事、睡眠等日頃から体調管理を行う事を教えていただきました。



8月 「マクラメキャンドルホルダーづくり」

行久智恵美さんに教えていただきました。マクラメの紐を編んで瓶に飾り、飾る場所や瓶の中に入れる物を何にするかなど、話をされていました。



※「マクラメ」とは、アラビア語で交差して結ぶという意味で、結んで編み込むことで装飾・模様生まれます。



※10月「介護技術、認知症の関わり方」、12月「お正月用フラワーアレンジメント」を予定しています。参加をご希望される方は、下記までご連絡をお願いします。

「地域型支援センターさくら」ってどんなことするの？

「地域型支援センターさくら」は、高齢者総合相談窓口として関係機関等と連携し、高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう、ひとり暮らし高齢者だけでなく、高齢者世帯などの訪問や相談支援を行っています。

「訪問給食サービス」、「閉じこもり予防支援通所事業（さわやか・きらら・元気大学）」、「脳ひらめき教室」、介護に関する相談などサービスの紹介や手続きのお手伝いを行っています。詳しい内容をお知りになりたい方は、下記までご連絡ください。ご希望があればご自宅に訪問させていただきます。

社会福祉法人 世羅町社会福祉協議会 地域型支援センターさくら

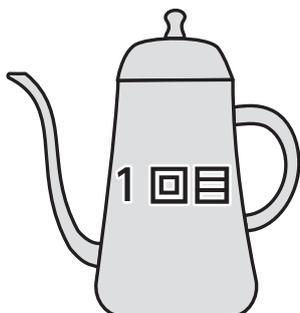
(担当) 甲山地区：泉 電話：(0847) 22-5147
世羅地区：曾根 電話：(0847) 22-5147
世羅西地区：増田 電話：(0847) 37-1335



コーヒーボランティア養成講座

「コーヒーが好き」から「コーヒーが生きがい」に

「コーヒーボランティアを知ろう」編



- 日時：令和6年**11月23日**（土） 10時～11時30分
移動：当日は甲山自治センターに集合し、バスで会場に向かいます。
（8時15分発）
会場：安芸区総合福祉センター
（広島市安芸区船越南3丁目2-16）
講師：ロマンスグレーCafeのみなさん
（広島市安芸区で活躍されているコーヒーボランティアグループ）
内容：「コーヒーボランティアとは何か、どんな活動をしているのか」など、みなさんとの交流を通じてお話を聞きます。

「コーヒーについて学ぼう」編



- 日時：令和6年**11月30日**（土） 13時30分～15時
会場：甲山自治センター 2階 調理実習室
（世羅町大字西上原426-3）
講師：cafe fresco Nagi 代表 佐々木 恵利さん
内容：コーヒーに関する基礎知識、焙煎の仕方、淹れ方などについて学びます。

「コーヒーボランティア実践」編



これまで学んできたことを活かして、令和6年12月中に「コーヒーボランティア」として、実際にコーヒーを淹れて振舞う、ボランティア活動を行います。

定員
15名（申込先着順）

申込期限
11月8日（金）まで

参加費
無 料

【お問い合わせ先】

社会福祉法人 世羅町社会福祉協議会

- 本 所 TEL：(0847)22-3162
FAX：(0847)22-0752
- 世羅西支所 TEL：(0847)37-1335
FAX：(0847)37-7058

参加お待ち
しています

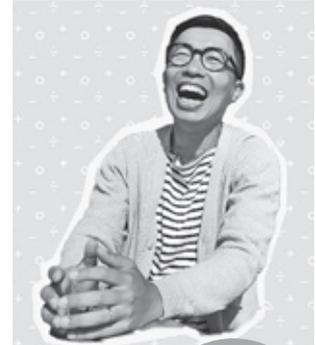


ボランティア入門講座・研修交流会開催のお知らせ

日時：11月9日(土) 9時30分～15時30分

場所：甲山自治センター 2階 多目的集会室(西上原426-3)

講師：コミュニケーションデザイナー ^{た がわ まさ のり} 田川 雅規 さん



【午前】ボランティア入門講座

時間：9時30分～11時30分

内容：ボランティア参加を迷われている方向けの入門講座・意見交換

対象：ボランティアに興味のある方どなたでも参加できます

【午後】ボランティア研修交流会

時間：13時30分～15時30分

内容：現在ボランティアをされている方向けのフォローアップ講座・意見交換

対象：現在ボランティアをされている方・経験者の方

参加費
無料

定員
各50名

※お問い合わせは、世羅町社会福祉協議会 本所 ☎ (0847) 22-3162まで

世羅町で **献 血** に行こう！

献血とは、病気の治療や手術などで輸血を必要としている患者さんのために、健康な人が自らの血液を無償で提供するボランティアです。新型コロナウイルスの影響がある中でも、輸血を必要とされる患者さんがおられます。

400ml献血に皆様のご理解とご協力をお願いします。



月 日	時 間	会 場
11月22日(金)	9時30分～12時	甲山農村環境改善センター
	14時～15時30分	世羅保健福祉センター

主な献血基準	内容
年 齢	男性 17歳～69歳 女性 18歳～69歳
体 重	男女ともに 50kg以上

※ただし、65歳以上の方の献血については、献血される方の健康を考え、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

お問い合わせ先

- 世羅町社会福祉協議会(世羅町献血推進協議会)
【本所】TEL:(0847)22-3162
【支所】TEL:(0847)37-1335
- 世羅町健康保険課 健康増進係
TEL : (0847)25-0134



つぎの方々より、社会福祉協議会へのご寄附、フードバンク・物バンクへのご寄附をいただきました。地域のみなさまの福祉のために、大切に活用させていただきます。

今回は、令和六年六月〜令和六年八月末までにご寄附いただいた方を掲載しています。

なお、まことに勝手ながら敬称ならびに、金額・物品の内容は省略させていただきますのでご了承ください。(敬称略)

◎香典返し

- 伊尾 早間 志年 (故チエ子)
- 本郷 武富 八重子 (故和幸)
- 小世良 友成 京子 (故月美)
- 伊尾 森久 省壯 (故恭子)
- 別迫 中問 照明 (故ゆい子)
- 京丸 徳重 幸枝 (故正存)
- 東上原 水間 茂 (故トシ子)
- 小世良 平田 恵子 (故勇)
- 小世良 秋山 千代子 (故中春子)
- 賀茂 松尾 篤 (故枝美子)
- 徳市 中村 節二 (故節子)
- 賀茂 和川 富恵 (故光三)
- 京丸 瀧川 博明 (故輝任)
- 別迫 繁田 慶子 (故益人)
- 宇津戸 常安 学 (故哲士)
- 伊尾 丸町 茂 (故タミ子)
- 青近 為壮 俊則 (故富子)

- 東神崎 梶川 由夫 (故千代美)
- 本郷 辰己 洋二 (故光子)
- 青近 近藤 史明 (故勲)
- 東神崎 安佐 敏弘 (故圭子)
- 甲山 川越 康男 (故典子)
- 中原 久井 誠 (故アサコ)
- 西上原 矢崎 宏明 (故要吉)
- 川尻 橋鷹 俊之 (故一美)
- 本郷 迫田 静子 (故重光)
- 本郷 迫田 信昭 (故増美)
- 広島市 木原 仁田 美子 (故慎治)
- 宇津戸 屋敷 実 (故護)
- 川尻 吉宮 昇 (故高橋照子)
- 青近 丹羽 由衣 (故裕弘)
- 黒川 樋口 修一 (故卓美)
- 黒川 堂本 美行 (故卓美)
- 黒川 佳裕 (故豊美)
- 山中福田 重森 健三 (故幸枝)
- 下津田 玉本 津子 (故光明)
- 下津田 鳥居 美津子 (故正規)
- 小国 谷所 義輝 (故栄子)
- 黒川 平谷 昭紀 (故廣美)
- 長田 古川 政恵 (故信男)
- 黒川 宮本 絹江 (故信男)
- 匿名 1件

◎見舞返し

- 黒川 山口津也子

◎その他

- 藤沢市 榎小林商行 3件
- 京丸 京丸優寿会
- 小国 ワークショップころ

合計 一、一四六、五四二円

生活に困っている方へ食料品を寄附していただけませんか?

本会では病気等さまざまな原因により生活が苦しく、十分な食料品を購入できない方へ、**フードバンク事業**を通じて食料品の提供を行っています。

特に**お米(令和5年度産)**や手軽に食べる事のできる、**インスタント食品**が不足しております。ぜひ、協力お願いします!!

- ◎フードバンク
- 西上原 伊藤 陽康
 - 川尻 三原地区更生保護女性会
 - 安田 世羅プロック
 - 東神崎 神田 弘喜
 - 西上原 特別養護老人ホーム高竜園
 - 黒川 古原 清晴
 - 小国 植永 修
 - 小国 村上 富江
 - 小国 森永 通明
 - 匿名 27件

令和6年度 ふれあい相談所開設予定

月	日	曜日	重点相談	開設場所	開設時間	関係機関
10	30	水	無料法律相談(要予約)	社会福祉協議会本所	10時~16時30分	弁護士法人リーガルジャパン
11	27	水	無料法律相談(要予約)	社会福祉協議会世羅西支所	10時~16時30分	弁護士法人リーガルジャパン
12	25	水	無料法律相談(要予約)	社会福祉協議会本所	10時~16時30分	弁護士法人リーガルジャパン

※お困りごとがある際は社会福祉協議会の職員が随時相談対応いたします。お気軽にお越しください。

【お問合せ先】

- 本所 〒722-1121 世羅郡世羅町西上原426-3 世羅町社会福祉協議会本所 ☎22-3162
- 支所 〒722-1701 世羅郡世羅町小国3393 世羅町社会福祉協議会世羅西支所 ☎37-1335

【広告】

世羅町社協のLINE公式アカウント

社会福祉法人 世羅町社会福祉協議会

世羅町社協

@169wowht



印刷の原点を大切に、新しい時代への進化を成します

シンセイアート株式会社

www.shinseiart.com E-mail: info@shinseiart.com

本社・工場 〒727-0004 広島県庄原市新庄町5088-58 TEL.0824-72-7890 FAX.0824-72-2128

三次営業所 〒728-0013 広島県三次市十日市東六丁目13-35 TEL.0824-62-3716 FAX.0824-62-5635

社協で学ぶ

～実習生の活動日誌～

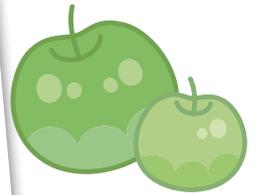
県立広島大学3年生の宮本^{そよ}颯選です。9月から社会福祉士の実習のため、約1か月間世羅町社会福祉協議会で勉強させていただきました！

● サロン訪問



黒川地区のサロン明峰、伊尾小谷地区のサンサンサロンに参加しました。

皆さんとお話を楽しむ中で、その地域を大切に思っていることや、サロン活動に対する想いを聞くことが出来ました。



世羅町で行っている事業について勉強しました。

お話を聞く中で、地域のことを深く知り、盛り上げようと活動されていると感じました。どんな地域にしたいか、真剣に話されていた姿がとても印象的でした。

● 地域おこし協力隊にインタビュー



この他にも、イベント参加や生活支援コーディネーターの仕事などを学ぶなど、たくさんの方と関わりながら地域のことや事業について理解を深めることができました。

ここで学んだことを活かし、地域の方と一緒に活動を行っていく社会福祉士を目指して頑張ります。

地域の皆さん、世羅町社会福祉協議会をはじめとする職員の皆さん、本当にありがとうございました！！

● ● ● 編集後記 ● ● ●

今年の夏は、パリオリンピック・パラリンピックの応援で熱のこもった応援をしていました。

また、季節は夏の記録的猛暑が終わりを告げ、秋に移ろうとしています。段々と朝と夜の気温が下がり、涼しさを感じています。一瞬の秋を十分に楽しんで過ごしたいと思います。

(世羅西支所：徳永)